

はじめに

PDF 生成モジュール PDFJ の応用例として、文書作成でなく作図に利用した例を二つ紹介

Perl で座標計算して作図し PDF で出力したいなぜ Perl?

使い慣れてるから (^^)

なぜ PDF?

単なる画像ファイルでは正しいスケールでの印刷が期待でき ない

PDF の作図命令で作図すれば DXF などに変換してドロー系ソフトに持って行ける

敷石・積石パターン生成

http://www.stillberg.com/Pave/Pave.html

- ・鉄道模型や建築模型などで使う、敷石(石畳)や積石(レンガ壁)のパターンを生成
- ・いろいろな石の並べ方・積み方や、縮尺などを指定
- ・ 石や目地の色や影も付けて、印刷して使用
- ・白黒のパターンとして生成し、UV 硬化樹脂で型を作るのに使用
- · 石の枠線のみ描画し、DXF に変換してプロッタで使用

敷石・積石パターン生成~プログラムのポイント

- ・PDFJ の Shape (図形オブジェクト) の box,circle,polygon を 使用
- ・目地の色はまずページ全体に box で塗り、ランダムな汚しは circle で
- ・ 石の角の座標を計算し polygon で描画
- ・単純にページ全体に全ての石を描画すると、サイズが大きくな り、表示も非常に遅くなる

minipage 内にひとまとまりのパターンを生成し、それを繰り返しページに配置することで、軽量化と高速化を図っている

PDFJ の minipage は、矩形の領域にページのようにテキスト・画像・図形を配置でき、それ自体をページの任意の位置に繰り返し配置できる (PDF の「フォーム Xobject」として実装)

カメラ蛇腹作成

http://www.stillberg.com/bellows/bellows.html

- ・クラシックカメラや大・中判カメラで使用される蛇腹(ベローズ)を自作するために作図する
- ・手で作図するのでは狂いが生じやすいため
- ・ DXF に変換してプロッタで使用